

## 平成20年度 ExTEND2005 フォージビリティステージイ研究応募票（記載例）

平成20年 月 日

## 【1】 研究課題名

〇〇〇に関する研究（又は調査）

## 【2】 平成20年度研究計画経費

金 万円也

## 【3】 代表研究者

フリガナ 氏名	所属機関（部局）	所属機関における職名
所属機関の所在地 住所 〒		
連絡先 TEL E-mail		
FAX		
専門分野	最終卒業学校	卒業年次及び学位

## 【4】 研究の概要（200字程度）

- ・「【5】 研究の目的、必要性及び期待される成果」「【6】 研究計画・方法」及び「【8】 本研究に関する国内外の研究状況及び本研究の特色・独創点」の要旨を200字程度で箇条書きにして工夫する等簡潔に記入すること。
- ・研究の目的、方法及び期待される効果の流れ図を記入又は添付すること。

## 【5】 研究の目的、必要性及び期待される成果

- ・ExTEND2005の課題との関連性を含めて1,000字以内で記入すること。
- ・期待される成果については、当該研究によって直接得られる研究結果だけでなく、当該研究を行うことにより、国民、行政あるいは社会に対してどのような貢献ができるのかについても記入すること。

## 【6】研究計画・方法

＜研究全体の計画＞

- ・研究目標を達成するための研究目標、研究仮説及びその解明方法を、図表等を用いたり箇条書きにしたりする等工夫して1,600字以内で記入すること。
- ・分担研究者がいる場合には、代表研究者が進めようとする目的の達成のために、代表及び分担研究者の受け持つ各研究がどのように関連し進んでいくかが分かるように明確に記入すること。
- ・研究全体（平成20年度及び平成21年度）の計画と年度ごとの計画がわかるようにすること。

＜平成20年度の計画＞

平成20年度で目指す研究目標、研究仮説及びその解明方法を具体的に記入すること。

## 【7】研究組織

研究者氏名	分担する研究項目	所属機関及び現在の専門	所属機関における職名	備考（最終卒業学校、卒業年次、学位、専門分野及び連絡先）	エフォート(%)
〇〇 〇〇	〇〇研究（総括）	〇〇大学 〇〇科	部長	〇〇大学〇学部、昭和〇年卒、 〇〇博士、〇〇科 住所 TEL FAX E-mail	50
〇〇 〇〇	〇〇の測定及び分析	〇〇大学〇〇 研究室	室長	〇〇大学〇学部、昭和〇年卒、 〇〇博士、〇〇学 住所 TEL FAX E-mail	30

※ エフォートは、研究に必要とする時間が年間の勤務時間に占める割合を記入してください。当該研究についての各研究者の分担割合を記入するものではありません。

## 【8】本研究に関する国内外の研究状況及び本研究の特色・独創点

- ・化学物質の内分泌かく乱作用に関する解決すべき課題について、他の研究でどこまで明らかになっており、どのような部分が残されているかについて、800字以内で記入すること。
- ・歴史的経過及び現状が分かるように記入すること。
- ・必要に応じて参考文献を示すこと。

## 【9】研究者が本研究に関連して現在までに行った研究状況及び研究者の研究歴等

<研究者が本研究に関連して現在までに行った研究状況>

「【8】本研究に関する国内外の研究状況及び本研究の特色・独創点」との関連がわかるように800字以内で記入すること。

<研究者の研究歴等>

研究を行った研究機関名、共同研究者（又は指導を受けた研究者）、研究課題、研究期間等について記入すること。

<研究者の発表業績等：著者氏名・発表論文名・学協会誌名・発表年（西暦）・巻号（最初と最後の頁）、特許の取得及び申請状況>

代表研究者及び分担研究者ごとに、それぞれ学術誌等に発表した論文・著書のうち、主なものを選択し、直近年度から順に記入すること。また、本研究課題に直接関連した論文・著書については、著者氏名の前に○を付すこと。

### ア) 雑誌の場合

著者名. 表題. 雑誌名. 発行年（西暦）；巻：頁-頁

- 1) 寺尾敦史、小西正光、馬場俊六、他。都市の一般住民におけるたばこ煙暴露状況喫煙の生化学指標を用いた分析。1995；45：3-14.
- 2) Browson RC Chang JC Davis JR. Occupation, smoking, and alcohol in the epidemiology of bladder cancer, Am J Public Health 1987；77：1298-1300.

### イ) 単行本の場合

著者名. 表題. 編者名. 書名. 発行所所在地：発行所, 発行年（西暦）；頁-頁.

- 3) 古野順典. 5つのがんの記述疫学的特徴. 廣畑富雄, 編. がんとライフスタイル. 東京：日本公衆衛生協会, 1992；21-43
- 4) Rothman KJ. Modern Epidemiology, Boston：Brown and Co, 1986；56-57

※著書名については原則、全員の記載をお願いいたします（申請者が含まれている場合は下線を引いてください。）。

【10】本年度研究計画経費所要額内訳書

研究計画経費		円 (消費税を含んだ金額を記載すること。)
経費区分	金額	積算内訳 (項目、員数、単価等)
諸謝金	円	
研究謝金、委員会 出席謝金 等		
旅費		
委員会出席旅費、 研究旅費、連絡旅 費 等		
需要費		
消耗品費、借料及 び損料、賃金、雑 役務費、会議費、 通信運搬費 等		
外注費		
分析測定などの 研究事業の一部 を外部に委託し て行うための経 費		
※各項目ごとに積算をお願いします。		

【11】他の研究事業等への申請状況 (当該年度)

(単位：千円)

研究事業名	研究課題名	代表・分担等	研究経費	所管省庁	エフォート(%)
〇〇研究費	〇〇に関する研究	代表	12,000	文部科学省	15

※ 当該年度に申請者が、国又は地方公共団体若しくはその他の団体へ研究費の申請を行っている場合について記入してください。

4 (注) 各項目の枠に記載しきれない場合は、ワードの枠を広げていただくか、新たに枠を設けるなどして対応してください。